



いわき市の学校給食

いわき市教育委員会

当市は新産業都市に指定され、非常に広域で、市街地、へき地が含まれており、給食献立の較差のないように配慮しており、市教委が中心となって、年間予算を確保し、年間給食実施回数も統一し、また給食費も市内全地区同額であります。献立についても、月の半分が統一献立、残り半分が各地区の地域に応じた献立であることが大きな

表1 学校給食実施状況

区分	単独実施校	共同調理実施校	実施率
小学校	27校 児童数 9,885人	51校 (うち分校6) 21,654人	98.7%
中学校	6校 生徒数 724人	31校 14,630人	92.5%

表2 学校給食共同調理場の状況

名称	区分	開始月日	調理能力 (人)	敷地面積 (㎡)	調理物種 (種)	児童・生徒 数(人)	職員数 (人)	学校数
平南共同調理場	平南	39.9.1	5,500	1,180	483	4,941	24	小 6 中 3 分 1 小 11 中 6 分 1 小 10 中 4 分 1
平北	平北	48.8.28	11,000	2,975	1,227	8,572	34	小 4 中 4 分 1 小 4 中 4 分 1
磐城	磐城	40.4.1	15,000	4,961	920	11,049	41	小 25 中 25 分 4 小 4 中 4 分 1
常磐	常磐	42.4.17	7,000	3,815	754	5,671	25	小 22 中 22 分 4 小 4 中 4 分 1
三和	三和	41.5.1	2,000	863	198	998	10	小 10 中 10 分 4 小 4 中 4 分 1
田人	田人	41.4.8	1,500	1,536	212	897	9	小 9 中 9 分 4 小 8 中 2 分 2

昭和五十年度的におけるいわき市の学校給食の実施率を見ると、表1「学校給食実施状況」、表2「学校給食共同調理場の状況」のとおりで、学校給食共同調理場の多いのが当市の特長であります。そして普及率はめざましいものがあり、ミルク給食の小・中学校についても、近い将来には百パーセント実施する計画であります。